



環境対応形 木質床用塗料
ウレティトフロア

F★★★★

大日本塗料株式会社

木の優しさを活かす

環境対応形 木質床用塗料
F★★★★ ウレティトフロア

環境対応形 木質床用塗料 ウレティトフロア

改正建築基準法適合
文部科学省学校環境衛生基準適合

「ウレティトフロア」は、永年の実績と経験に基づいた技術開発によって生み出された数多くの優れた性能や作業性に加え、水系化に積極的に取り組むなど環境に配慮した設計です。すでに多くの学校の体育館や教室などの教育施設や武道場・フィットネスジム・各種ホールなど全国の主要な施設の木質フロアに採用されています。また、公的機関による環境測定で優れた安全性が証明されるなど高い信頼とご評価をいただいております。このたび改正建築基準法や文部科学省の学校環境衛生基準に適合でき、安心してご使用いただける環境対応シリーズをさらに充実しています。

本製品にはホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、クロルピリホス、スチレン、エチルベンゼンは原料として配合しておりません。

ウレティトフロアの種類(環境対応形)

樹脂の分類	商品名	容 量
水性ポリウレタン樹脂塗料	ウレティト水性スーパー (一液形)	16kg 主 剤 : 15kg 硬 化 剤 : 1.5kg
	ウレティト水性2液 (二液形)	
一液形ポリウレタン樹脂塗料	ウレティトフロアGシリーズ	16L
	ウレティトフロアNLシリーズ	16L
	ウレティトライン用 NL (ライン用)	4kg



木の温もりを活かす

環境対応形 木質床用塗料
★★★★★ ウレティトフロア

ウレティトフロアはさまざまなシーンで活躍します。

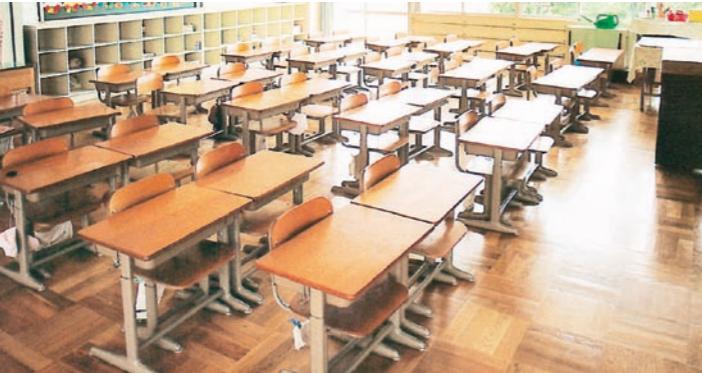
フィットネスジム

ウレティトフロアは、滑りにくく、耐摩耗性に優れ、適度な弾性があります。さらに耐久性も優れているためフィットネスジムに最適です。



幼稚園・学校の教室

ウレティトフロアは、滑りにくいため、園児・生徒達をケガから守り、またソフトで美しい床は遊戯を一層楽しくします。



武道場

ウレティトフロアは、滑りにくく、耐摩耗性に優れていますので、武道場に最適です。



ダンス・バレエスタジオ

ウレティトフロアは、特に滑りにくく、弾力性がありますので、ダンス・バレエスタジオに最適です。



体育馆

ウレティトフロアは、スポーツ競技に適した滑り係数の数値内に設計されていますので、安全で確実なプレーが行えます。またメンテナンスも簡単でいつまでも美しい床を保ちます。

体育館・教室などの 塗装工程例

環境対応形 木質床用塗料
★★★★★ ウレティトフロア



水性ポリウレタン樹脂塗料仕様

特

- ①水性塗料のため、臭気が少なく環境にやさしいです。また火災の心配もありません。
- ②ムートンアクリケーター、コテ刷毛及びエアレススプレーの塗装も可能です。
- ③耐摩耗性・耐衝撃性及び耐水性に優れ、木材を長期にわたり保護します。
- ④旧塗膜との付着性も良好ですので、木床のメンテナンス用としても使用できます。
- ⑤ウレティト水性2液(二液形)は無色透明で、耐キズ付き性に優れています。

また、無黄変のため、白ラインが白く仕上がります。

塗料の種類

種類	商品名	備考	容量	ホルムアルデヒド放散等級
二液形	ウレティト水性2液 下塗		主剤 15Kg、硬化剤 1.5Kg	F☆☆☆☆
	ウレティト水性2液		主剤 15Kg、硬化剤 1.5Kg	F☆☆☆☆
	ウレティト水性2液 艶消	特注品	主剤 15Kg、硬化剤 1.5Kg	F☆☆☆☆
一液形	ウレティト水性 下塗	ナラ・ブナ用	16kg	F☆☆☆☆
	ウレティト水性スーパー		16kg	F☆☆☆☆
	ウレティト水性スーパー 半艶	特注品	16kg	F☆☆☆☆

標準塗装仕様

I. 3回塗り仕様 / 4回塗り仕様 (高耐久性仕様)

工程	塗料と作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率(%) (重量比)	標準塗布量 (g/m²/回)
1 素地調整	ドラムサンダー(#24~#100)及びボリッシャー(#100~#180)で均一に研磨後、除塵する。				
2 下塗り	ウレティト水性2液 下塗 又は ウレティトフロアG/NLシリーズ各種				
3 研磨及び除塵		各種塗料の仕様による。			
4 中塗り*2	二液ウレティト水性2液	主剤:硬化剤=10:1	6時間以上	0~5	80~100
5 研磨及び除塵	ボリッシャー(#120~#240)で均一に研磨後、除塵する。				
6 ライン塗装	ウレティトライン用NL	—	12時間以上	0~5	—
7 上塗り	二液ウレティト水性2液	主剤:硬化剤=10:1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

*1 無垢材などの過度な表面荒れ(ケバタチ)対策仕様。

*2 高耐久性仕様 4回塗りの場合は、中塗り工程を1回増やして下さい。

注1) 水分による伸縮の激しい針葉樹林への使用は避けて下さい。

II. 一液 4回塗り仕様 / 一液 2回塗り + 二液 2回塗り仕様 (ライン映え仕様)

工程	塗料と作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率(%) (重量比)	標準塗布量 (g/m²/回)
1 素地調整	ドラムサンダー(#24~#100)及びボリッシャー(#100~#180)で均一に研磨後、除塵する。				
2 下塗り一層目*3	一液ウレティト水性スーパー	—	6時間以上	0~10	80~100
3 研磨及び除塵	ボリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
4 下塗り二層目	一液ウレティト水性スーパー	—	6時間以上	0~10	80~100
5 研磨及び除塵	ボリッシャー(#120~#150)で均一に研磨後、除塵する。				
6 中塗り	一液ウレティト水性スーパー 又は 二液ウレティト水性2液	—	6時間以上	0~10	80~100
7 研磨及び除塵	ボリッシャー(#120~#150)で均一に研磨後、除塵する。				
8 ライン塗装	ウレティトライン用NL	—	12時間以上	0~5	—
9 上塗り	一液ウレティト水性スーパー 又は 二液ウレティト水性2液	—	5日間以上乾燥	0~10	80~100
上塗り	二液ウレティト水性2液	主剤:硬化剤=10:1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

*3 ナラ・ブナの場合は、下塗りに「ウレティト水性 下塗」をご使用下さい。

*「ウレティト水性スーパー」4回塗りは、仕上がりが「あめ色」になります。

*一液 2回塗り+二液 2回塗りは、ラインが綺麗に映えます。

注1) 水分による伸縮の激しい針葉樹林への使用は避けて下さい。

一液形ポリウレタン樹脂塗料仕様

特

- ①木目を生かした美しい仕上がりが得られます。
- ②寒冷地向け・高光沢・つや消しなど種類を豊富に取り揃えています。
- ③適度な滑りがあり、スポーツ競技に適しています。
- ④内持感に優れ、塗装作業性が良好です。

塗料の種類

商品名	備考	容量	ホルムアルデヒド放散等級
ウレティトフロアG	汎用品、つや有り	16L(14.5kg)	F★★★★
ウレティトフロアGセミグロス	5分つや	16L(14.6kg)	F★★★★
ウレティトフロアGFTツヤケシ	つや消し	16L(14.9kg)	F★★★★
ウレティトフロアNL G-S	業務用標準品、つや有り	16L(14.5kg)	F★★★★
ウレティトフロアNL Gトップコート	上塗り用、高光沢	16L(14.7kg)	F★★★★
ウレティトフロアNL G-FX	速乾性、下塗り・中塗り用	16L(14.5kg)	F★★★★
ウレティトライン用NL	白・黄・緑・赤・紺・ライトブルー・黒	4kg	F★★★★

標準塗装仕様

工程	塗料と作業内容	混合比 (重量比)	塗装間隔 (20℃)	希釈率(%) (重量比)	標準塗布量 (g/m²/回)
1 素地調整	ドラムサンダー(#24~#100)及びボリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
2 下塗り	ウレティトフロアG/NLシリーズ各種	—	16時間以上	15~20	80~90
3 研磨及び除塵	ボリッシャー(#100~#120)で均一に研磨後、除塵する。				
4 中塗り	ウレティトフロアG/NLシリーズ各種	—	16時間以上	15~20	80~90
5 研磨及び除塵	ボリッシャー(#120~#150)で均一に研磨後、除塵する。				
6 ライン塗装	ウレティトライン用NL	—	12時間以上3日以内	0~5	—
7 上塗り	ウレティトフロアG/NLシリーズ各種 又は ウレティト水性2液	—	3日間以上乾燥	15~20	80~90
上塗り	ウレティト水性2液	主剤:硬化剤=10:1	3日間以上乾燥	0~5	80~100

*1 施工後の低臭化、及びコートライン色の変化が少なく、より美しく仕上がります。

施工上の注意

〈共通〉

- 床面を着色する場合は、指定の着色剤を使用して下さい。使用にあたってはご相談下さい。
- 下塗りとしてラックニス・ラッカーサンディングシーラーなどは使用しないで下さい。密着不良の原因となります。
- 開封した塗料缶に塗料が残った場合は、必ず密栓して保存して下さい。
- 二液形塗料の主剤/硬化剤は、所定の混合割り合いを守り、よく攪拌して下さい。
- 小出した塗料は、元の缶に戻さないように心がけて下さい。
- 異種塗料との混合は避けて下さい。ゲル化・分離・硬化不良などの原因になります。
- 作業安全性と塗料の乾燥性のため、換気を十分に行って下さい。
- ボリッシャーなどによる研磨粉や塗料のついたウススなどは、何らかの要因によって発火するおそれがありますので、燃えない容器に入れて水で十分に湿らせて処置して下さい。

〈旧塗膜に塗装する場合〉

- 一液形ポリウレタン樹脂塗料の場合、旧塗膜と付着性が悪い場合がありますので事前の確認が必要です。また、UV硬化塗膜の上には密着しないこともありますので、確認してから使用して下さい。
※付着性の確認は十分乾燥(7日間以上)させてから行って下さい。
- 旧塗膜に樹脂ワックス・油性ワックス・水性ワックスなどが塗られている床面は研磨シンナー・拭きなどの処理ではハジキや密着不良の原因となります。ワックスが塗られている床面は事前にご相談下さい。
- 旧塗膜の研磨は「ムラ」のないよう十分に行って下さい。

〈水性ポリウレタン樹脂塗料の使用〉

- 塗り重ね前の養生期間は6時間以上(20℃)ですが、気温・湿度の条件によっては24~48時間、養生しないとボリッシャー研磨できない場合があります。
- 搅拌は、ハンドミキサーなどによる機械搅拌を行って下さい。必ず主剤を搅拌しながら硬化剤を少量ずつ添加し、均一に混ぜて、その際泡の巻き込みのないように注意して下さい。
- 高湿度の環境で水の蒸発が過度に遅れる場合は塗装を避けて下さい。
- 気温が5℃以下の場合は、塗装を避けて下さい。また乾燥も5℃を下回らないようにご注意下さい。
- 高湿度・低温時は乾燥が遅くなるので、塗装翌日は換気を十分に行って下さい。
- 屋外での貯蔵は避けて下さい。(0℃以下の保管は塗料が凍結する可能性があります)
- 溶剤形塗料を塗装した羊毛モップや刷毛を使用しないで下さい。
- 塗料及び洗浄した水道水の処分は、産業廃棄物として処理して下さい。
- 水分による伸縮の激しい針葉樹材などへの使用は避けて下さい。
- 主剤・硬化剤を配合後、ポットライフ(3時間)を過ぎた塗料は使用しないで下さい。

※高温時(液温が高い場合)は、ポットライフが短くなりますのでご注意下さい。

※可使用時間の目安

二液混合時の液温	10~20℃	20℃	30℃	35℃
二液混合からの時間	3時間	3時間	2時間	1時間

ウレティトフロアの性能比較

項目	ウレティト水性 スーパー	ウレティト水性 2液	ウレティトフロア GFTツヤケシ	ウレティトフロア G セミグロス	ウレティトフロア G	ウレティトフロア NL Gトップコート
樹脂系	水性ポリウレタン 一液	水性ポリウレタン 二液	油変性 ポリウレタン	油変性 ポリウレタン	油変性 ポリウレタン	油変性 ポリウレタン
乾燥時間 (20°C)	指触乾燥 30分 半硬化乾燥 1時間40分	25分 2時間	30分 3時間10分	30分 3時間	1時間45分 3時間45分	1時間45分 3時間45分
密着性 ゴバン目試験	10	10	10	10	10	10
耐衝撃性 300g×1/2"×30cm	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
鉛筆硬度(三菱鉛筆ユニ)	H	H	F	H	F	HB
耐摩耗性 1kg×1000回	25mg	15mg	70mg	68mg	51mg	70mg
すべり抵抗値 ※ (CSR)ダスト有り	0.59	0.60	0.70	0.72	0.60	0.60
耐水性 24時間浸漬	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
耐アルカリ性 5%炭酸ナトリウム 24時間浸漬	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

※すべり最適値:0.50~0.80

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 1.火気のない場所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- 2.塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
- 3.取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
- 4.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 5.塗料の付いたエヌスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
- 6.よくフタをし、40°C以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
- 7.子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 8.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 9.本来の用途以外に使用しないで下さい。
- 10.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 1.火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 2.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 3.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 4.皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
- 5.蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 6.容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

《水性タイプ》

取扱いには、下記の注意事項を守って下さい。

※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照下さい。

●取扱い上の注意

- 1.取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 2.よくフタをして、一定の場所に貯蔵して下さい。
- 3.子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 4.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 5.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

●緊急時の処置

- 1.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 2.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

①3.容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

体育館・教室の塗装床面の維持管理

ウレティトフロアはポリウレタン樹脂の持つ特性を最大限に生かした床用塗料で、耐久性・ノンスリップ性・適度な弾性・耐摩耗性などあらゆる点で優れた理想の塗料です。日常のメンテナンスはいたって簡単。いつまでも美しく、機能を効果的に保つために下記のような維持管理をおすすめします。

1.清掃管理

- ①日常清掃として化学モップによるカラ拭きを使用前、使用後に行って下さい。また定期的に年3~4回、日常清掃で取りきれない頑固な汚れを除去して下さい。
- ②水拭きや中性洗剤による雑巾掛けを行う場合は、フローリング

の継目に液が浸込まないように絞った雑巾で行うよう心掛けて下さい。継目に多量の水分が浸込みますと、フローリングに“そり”が生じる原因となります。なお、ウレティトフロアの塗膜は水や洗剤には侵される心配はありません。

③水性ワックス・油性ワックスなどは、滑る原因となりますので塗布しないで下さい。

2.保守管理

土砂・ワックス類の持ち込み防止に、靴拭きマットの使用・土足厳禁・フロアシートの利用などに心掛けて下さい。また床金具の浮き・フローリングの破損・塗膜の摩耗などは早めに補修して下さい。(フロアシートの使用後は滑りやすくなる場合がありますので、化学モップなどで床を清掃して下さい。)

※ラインテープ使用について上塗塗装後3ヶ月間は使用を避けて下さい。

※本カタログに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。

※本カタログに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

東京営業所 ☎ 03-5710-4501 ☎ 144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)
札幌営業所 ☎ 011-822-1661 ☎ 003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
仙台営業所 ☎ 022-288-8866 ☎ 984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-1(青葉センタービル)
北関東営業所 ☎ 0480-26-5111 ☎ 346-0003 埼玉県久喜市久喜中央1丁目5-18 (辻屋ビル)
新潟営業所 ☎ 025-244-7890 ☎ 950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日南笹口ビル)
千葉営業所 ☎ 043-225-1721 ☎ 260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)
神奈川営業所 ☎ 042-786-1831 ☎ 252-0233 相模原市中央区鹿沼台1-7-7 (トラスト・テック相模原ビル)
静岡営業所 ☎ 054-254-5341 ☎ 420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

大阪営業所 ☎ 06-6266-3116 ☎ 542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀)
名古屋営業所 ☎ 052-332-1701 ☎ 460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 (金山総合ビル)
富山営業所 ☎ 076-444-5260 ☎ 930-0005 富山市新桜町6-15 (Toyama Sakuraビル)
京滋営業所 ☎ 075-595-7761 ☎ 607-8085 京都市山科区竹鼻堂 / 前町46-1 (京都山科ビル)
姫路出張所 ☎ 079-226-5727 ☎ 670-0965 兵庫県姫路市東延末一丁目1番地 (姫路N.Kビル)
岡山営業所 ☎ 086-214-1852 ☎ 700-0034 岡山県岡山市北区高柳東町10-30
広島営業所 ☎ 082-286-2811 ☎ 732-0802 広島市南区大州3-4-1
高松営業所 ☎ 087-869-2585 ☎ 761-8075 高松市多肥下町1511-1 (サンフラワー通り東ビル)
福岡営業所 ☎ 092-938-8222 ☎ 811-2317 福岡県糟屋郡柏原町長者原東3-10-5